

ページ	行	誤	正
4	下から8	・・・しなければ <u>ならい</u> 。	・・・しなければ <u>ならない</u> 。
4	下から6	<u>合わせて</u>	<u>併せて</u>
5	下から12	短縮 <u>スタティック</u> 法	短縮 <u>スタティック</u> 法
5	下から12	<u>キネマティック</u> 法	<u>キネマティック</u> 法
8	上から1	・・・各 <u>エッポック</u> 毎の・・・	・・・各 <u>エポック</u> 毎の・・・
8	下から1	5. 真 <u>備</u>	5. 真 <u>値</u>
9	上から2	標準 <u>備</u> 差	標準 <u>偏</u> 差
11	上から6	最小 <u>自</u> 乗法	最小 <u>二</u> 乗法
14	下から12	$1.0 \times 10^{-6} / ^\circ\text{C}$	$1.0 \times 10^{-6} / ^\circ\text{C}$
16	上から14	視準線誤差 <u>を</u> を補正・・・	視準線誤差 <u>を</u> 補正・・・
16	下から2	視 <u>視</u> 線誤差	視準線誤差
17	下から1	<u>表</u> －3	<u>表</u> 3－3
18	下から4 (2箇所)	$\begin{bmatrix} 1 & \underline{-0} & 0 & -1 & 0 \\ \dots & \dots & \dots & \dots & \dots \end{bmatrix}$	$\begin{bmatrix} 1 & \underline{-1} & 0 & -1 & 0 \\ \dots & \dots & \dots & \dots & \dots \end{bmatrix}$
36	上から1	・・・, <u>図</u> －2より,	・・・, <u>図</u> 士－2より,
42	下から1	経線は,・・・	<u>1.</u> 経線は,・・・
43	上から2	円錐の・・・	<u>2.</u> 円錐の・・・
43	上から9	地球と・・・	<u>3.</u> 地球と・・・
43	図士－1 上部	追加	<u>4.</u> 図で示すと図士－1のとおりである。 <u>4は正しい。</u>
43	下から10	正角円錐 <u>図</u> 法	<u>5.</u> 正角割円錐 <u>図</u> 法
43	下から6	1/15,000	1/50,000
44	上から6	<u>対</u> 称物	<u>対</u> 象物
47	上から8	1・・・隣接する公園間で	1・・・隣接する <u>公</u> 図間で
47	上から9	・・・確保するために公園を	・・・確保するために <u>公</u> 図を
50	上から1	$L = 150/200 = 1,125\text{m}$	$L = \underline{150^2}/200 = \underline{112.5}\text{m}$
50	上から3	$L = R \alpha^\circ / \rho^\circ$ ・・・	$\underline{L}_C = R \alpha^\circ / \rho^\circ$
50	上から6	$L = 200 \times 27.8^\circ$ ・・・	$\underline{L}_C = 200 \times 27.8^\circ$ ・・・
51	上から2	・・・無理に接合せず <u>。</u> ・・・	・・・無理に接合せず <u>。</u> ・・・
52	表士－1	$2S = \underline{60,000}$ $S = \underline{30,000}$	$2S = \underline{60,000 \text{ m}^2}$ (←2箇所) $S = \underline{30,000 \text{ m}^2}$
53	下から2	水位 <u>表</u>	水位 <u>標</u>

5 4	上から 2～4	2. 定期縦断測量は、河川の・・・	3. 定期横断測量は、定期的に左右距離標の視通線上の地形変化点等について、距離標からの距離及び標高を測定して横断面図を作成する作業である。 定期横断測量は、通常左岸及び右岸の陸部と水部の3つに分け、陸部については横断測量、水部については深淺測量により行う。以上から 3は正しい
5 4	上から5	3. 定期縦断測量は・・・	2. 定期縦断測量は・・・
5 9	下から9	国土地理院の長は、・・・	1 国土地理院の長は、・・・
6 0	上から4	・・・と読み替、・・・	・・・と読み替え、・・・
6 0	上から14	・・・実施しなければならない。	・・・実施しなければならない。
6 0	下から1	問Aの回答欄	問Aの解答欄
6 1	上から10	然の措置	当然の措置
6 1	下から4	最少	最少
6 2	上から9	等を点検測量の・・・	等が点検測量の・・・
6 2	上から11	回答例	〔解答例〕
6 2	上から14	大かった	大きかった
6 3	上から13	2. 共測量	2. 公共測量
6 7	下から7	・・・公共測量作業規定に・・・	・・・公共測量作業規程に・・・
6 8	下から10	2	(削除)
7 0	下から4	最少	最少
7 8	下から14	・・・白くカスンで・・・	・・・白くかすんで・・・
8 0	上から13	・・・作成し作成したい・・・	・・・作成したい・・・
8 8	上から 9～10	・・・ 6,000m=0.6km ・・・ 8,000m=0.8km	・・・ 6,000m=6km ・・・ 8,000m=8km
9 7	上から12	・・・行うもので、・・・	・・・行うもので、・・・
9 7	上から14	現地で測定した測定し田距離	現地で測定した・・・
9 8	上から4	20m感覚・・・	20m間隔・・・
108	下から15	②と③の・・・観測差が・・・	②と③の・・・倍角差が・・・
109	上から12 (2箇所)	スタティック	スタティック
109	上から14	・・・を作っても	・・・を取っても
113	下から6	回転楕円対	回転楕円体
114	下から6	d. 相測定	d. 位相測定
114	下から3	規程変調数波数	基準変調周波数
114	下から3	規程周波数	基準変調周波数

1 1 5	上から 1 1	$z Z$	(削除)
1 1 8	表 3 - 3	音低差	高低差
1 2 1	上から 1 3	<u>ティルディング</u> レベル	<u>チルチン</u> レベル
1 2 2	上から 1 1	ゼロ	零
1 2 2	下から 6	-1 ₂ 1675	-1 ₂ 1675
1 2 2	下から 1	対照	対象
1 3 5	下から 2	・・・ <u>1/25, 000</u> 地形図・・・	・・・ <u>1/25,000</u> 地形図・・・
1 3 8	下から 5	<u>ユニバーサルメルカトル</u> 図法	<u>ユニバーサル横メルカトル</u> 図法
1 3 8	下から 2、4	<u>ガウスクリューゲル</u> 図法	<u>ガウス・クリューゲル</u> 図法 (2箇所)
1 3 9	上から 2	対称物	対象物
1 4 0	上から 3	$0.623625\text{km} \div 0.61\text{km}$	$0.623625\text{km}^2 \div 0.61\text{km}^2$
1 4 0	下から 7	・・・ <u>ベクター</u> データ	・・・ <u>ベクタ</u> データ
1 4 3	下から 4	4・・・ <u>水準基標</u> 与・・・	4・・・ <u>水準基標</u> ・・・
1 4 5	表補-1	+10 ₂ 000 +12 ₂ 000 +25 ₂ 000 +22 ₂ 000 +15 ₂ 000 +28 ₂ 000	+10 ₂ 000 +12 ₂ 000 +25 ₂ 000 +22 ₂ 000 +15 ₂ 000 +28 ₂ 000
1 4 6	上から 7	2 <u>な</u> 正しい	2 <u>は</u> 正しい
1 4 6	下から 1 0	・・・ <u>によってに</u> 設置・・・	・・・ <u>によって</u> 設置・・・
1 4 7	上から 4	・・・ <u>を堺</u> にして・・・	・・・ <u>を境</u> にして・・・